

# 日本におけるファシリテーターの未来像

——音楽のチカラ、ファシリテーターのチカラ——

2012年8月27日(月)

10:00 ~ 17:00 [9:30より受付]

会場 ● 上野学園 石橋メモリアルホール 他

## 「ファシリテーター」って何をする人？芸術と社会の架け橋。芸術と人を繋ぐ「大使」という使命。

「ファシリテーター」は、音楽・人・社会・時代をつなぐ重要な役割を担っていますが、日本ではその重要性はあまり認識されていません。しかし、近年「ファシリテーション」という概念が一般に注目されるようになってきました。そこで、本フォーラムでは「ファシリテーター」の役割とその重要性、そしてその未来像を探ります。「ファシリテーター」という視点に立ったとき、あなたには何が見えますか？ファシリテーターの考え方やスキルは、単なる芸術の域を越えて、人材育成など、より広い社会のために役立つでしょう。

10:00 開会・来賓挨拶 近藤 誠一 (文化庁長官)

10:10~  
11:00 **基調講話 I** マイケル・スペンサー [逐語通訳有]  
(ファシリテーター / 上野学園大学音楽文化研究センター客員研究員  
元ロンドン交響楽団ヴァイオリン奏者 / 元英国王立歌劇場教育部長)

### 「ファシリテーターとは何か？その未来の役割」

1. **ファシリテーターはなぜ必要か？**  
ファシリテーターと教師の違いとは？  
ファシリテーターに必要なスキル
2. **日本における現状と課題**  
日本人特有の音楽観という壁  
ファシリテーターの直面する課題
3. **「教育」概念の国際的変化に果たす、「芸術」の役割**  
ファシリテーションの普遍性  
音楽ファシリテーターの社会的使命と貢献  
ファシリテーターの未来像

11:00~  
11:30 **基調講話 II** 仲道 郁代 (ピアニスト)

### 「音楽家と社会の関わり方 ——"私弾く人、あなた聴く人"以外の、可能性」

第一線のピアニストでありながら、数多くの教育活動を通じて、芸術と社会の関わりを真摯に追求している仲道郁代が感じていることは？

11:45~  
13:15 **パネルディスカッション**

### 「日本におけるファシリテーターの未来像」

日本におけるファシリテーター実践の先駆者たちが見たこと、考えること。

- 伊波 睦 (日本フィルハーモニー交響楽団トロンボーン奏者)  
田村 孝子 (文化ジャーナリスト / 静岡県コンベンションアーツセンター・グランシップ館長)  
吉野さつき (ワークショップ・コーディネーター / 愛知大学准教授)  
吉本 光宏 (ニッセイ基礎研究所首席研究員・芸術文化プロジェクト室長)  
箕口 一美 (サントリーホール プログラミング・ディレクター) [モデレーター]

14:15~  
16:20 **グループワーク**

### 「ファシリテーターの可能性、その先にあるもの ——芸術と社会の関わり方」



インプットのあとはアウトプット！

午前の講演をもとに、グループでディスカッションをします。身近にある「ファシリテーター」から、「ファシリテーション」の未来像について、そして今、社会で求められる芸術の在り方について考えを深めていきます。スペンサーからのサプライズもあるかも…？

16:30~  
17:00 **質疑応答・閉会** [17:00閉会予定]

### 交流会

17:30 ~ 18:30

参加される皆さまが意見や情報を交換する交流の場です。ぜひご参加ください。

**定員 ● 120名** (事前申込制・先着順)

**参加費 ● 1,500円** (税込・情報交換会費込)

【お申込方法】7月9日(月)10:00より受付開始

① [www.ishibashimemorial.com](http://www.ishibashimemorial.com) にアクセス。

② 公演ページ内の専用フォームからお申込みください。

- ※申込み多数の場合は先着順とさせていただきます。
- ※参加費はIMHチケット・オンラインより事前にお支払いいただけます。(全国のセブンイレブンにてお支払い可能です)
- ※途中からのご参加も受付けます。
- ※昼食は各自でご用意ください。構内の学生食堂もご利用いただけます。

★ **音楽ワークショップ・ファシリテーター養成講座** [定員20名。有料]  
8月18日(土)・19日(日) 講師：マイケル・スペンサー  
お申込方法や講座内容はホームページでご確認ください。

主催 上野学園 石橋メモリアルホール、上野学園大学音楽文化研究センター

特別協力 有限会社オフィス・ナカミチ、株式会社ジャパン・アーツ、株式会社ニッセイ基礎研究所

後援 公益社団法人企業メセナ協議会、国際交流基金、公益財団法人ジェスク音楽文化振興会、台東区(申請中)、台東区教育委員会(申請中)、東京都(申請中)、社団法人日本オーケストラ連盟(申請中)、社団法人日本クラシック音楽事業協会、ブリティッシュ・カウンシル、文化庁芸術家在外研修員の会